

一般社団法人 ふくおかFUN

入門助成

1年目

実践



博多湾における 生物多様性および 水中環境保全のための活動

水中スノーケル体験及び
ビーチクリーンアップ活動への
参加者数 113人

水中環境や
生物多様性を伝える
授業・講演の参加者数 約710人

活動の全体目標に
対する達成度 90%

課題

福岡の博多湾には、多種多様な生物が生息し美しい水中世界が広がっているが、福岡に住む多くの人々は地元の海の美しさや生物の多様性を知らない。

目標

- 子ども達に、水中スノーケル体験・ビーチクリーンアップ活動を通じて海と直接触れ合う機会を提供し、感動やインスピレーションを与える。
- 行政や他団体と連携し、多くの市民に福岡の海の生物多様性を伝える。

活動内容

●主に小学生を対象とした水中スノーケル体験・ビーチクリーンアップ活動を県内各地で実施した。●水中環境や生物多様性を伝える啓発活動として各地で授業や講演、写真・映像展を行った。●行政や他団体主催の環境イベントへのブース出展や、今後に向けた連携についての協議を行った。



新聞やテレビでも
報道されました！

達成できなかったこと

8月以降は、天候不順(台風などによる海況悪化)によりイベント日程を延期せざるを得ない事態が起り、当初予定より参加人数が減少したことがあった。

今後の展望

子どもだけでなく、その保護者も一緒に遊んで学べる水中体験イベントを実施したい。

成果と工夫した ポイント



成果

- ・ビーチクリーンアップ終了後には、海岸で裸足で遊べるようになった。
- ・啓発活動における満足度が高く、開催要望の増加やメディア出演が増えた。
- ・行政との新たな協働プロジェクトが生まれた(2018年度)。

工夫

活動告知や募集、問合せ窓口等について、行政や共催団体、メディアと連携・協力して行った。